

平成 30 年(2018 年)11 月 30 日
子ども・子育て支援審議会資料
児童部子育て支援課

平成 30 年度第 2 回吹田市子ども・子育て支援審議会における ニーズ調査についての主な御意見

1 就学前児童調査票案・9 ページの「教育・保育施設の土日・祝日、長期休暇中の利用」(問 20～問 21) に関する設問について

小学生調査票案・5 ページの問 16-3 に「毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか」とあるが、就学前調査表・9 ページ問 20～問 21 にはない。同様の設問が必要ではないか。

2 就学前児童調査票案・10 ページの「幼児教育・保育の無償化」(問 22～問 23-1) に関する設問について

- (1) 問 22 「無償化が実現したら、子どもを増やしたいですか」が最初の設問になっているのはどうかなど。
- (2) 今回実施するアンケート結果からだけで、今後 5 年間の計画を策定することは非常に不安である。来年度以降も何らかの形でニーズ量をつかんでいくべきではないか。

3 就学前児童調査票案・15 ページの「一時預かりなどの利用」(問 32～問 34) に関する設問について

一時預かりはサービスを受けていない方が利用するという意味で使っている。「全ての方におうかがいします」では、サービスを受けている方の回答もカウントすることになるのではないか。

4 就学前児童調査票案・20 ページの「吹田市で育てたいと思う理由、思わない理由」(問 45-1、問 45-2)、小学生調査票案・12～13 ページの同設問について

育てたい理由の選択肢と対比させ、育てたいと思わない理由にも同様の選択肢を設けて、できるだけ公平公正なかたちで、設問を設けるべきではないか。